



新学期が始まり2か月が経ちました

木々の緑が目まぶしい今日このごろ、相島には毎日多くの観光客や釣り人がお越しになります。分校では、新学期が始まり2か月が経ちました。新しい学級、仲間にも慣れ、学級や全校での活動、どちらにも意欲的に取り組む姿が見られます。来週、6日(木)・7日(金)に定期考査を実施します。特に1年生は初めての定期考査で、どのくらい勉強して準備しておけば、目標点に達するのか試行錯誤している様子が見られます。ご家庭でも家庭学習の取り組み方などアドバイスをどうぞよろしくお願いいたします。

老人会との交流

5月15日(水)に老人会との交流を行いました。当日は老人会の皆さまをきずな館にお招きし、島ガイドを披露した後、「食」「文化」「昔の分校」「行事」の4グループに分かれて座談会を開きました。実際に島を回っての島ガイドではありませんが、資料や写真などを交えて、まるでその場にいるかのように相島の魅力を分かりやすく説明しました。老人会の皆さまは、生徒たちの元気な姿を見て喜んでくださいました。座談会では、生徒が事前に考えてきた質問を中心に、それぞれのテーマに沿ってお話をいただきました。老人会の皆さまと交流することで、島の魅力をより深く知ることができました。アドバイスを参考に、来年の島ガイドの内容をより充実させていきたいと思えます。



B.F.C.体験活動

5月22日(水)にB.F.C.体験活動として、粕屋北部消防本部を訪れました。防火・防災に係る活動を通して、体感的に知識や考えを得ること。そして、それらをもとに減災・防災の観点から、よりよい生活を創り出そうとする態度を育てることを目的として参加しました。粕屋北部消防本部は、新宮町、古賀市を管轄されています。また、B.F.C.訓練でお世話になっています。はじめに、消防署の組織や各課の仕事内容を説明していただきました。次に、煙体験、消火器の使い方を教わりました。最後に、消防署にある車両についてくわしく説明していただきました。さまざまな質問に丁寧に答えていただき、将来の進路先の一つにと興味をもった生徒もいました。今回学んだことを、日々の夜回り活動や軽可搬ポンプ操法に取り組む姿勢につなげていきたいと思えます。



